

保護者からの事業所評価(公表)

公表:令和 年 月 日

事業所名:くるーる2(児童発達)
5名

保護者数(児童数) 5名 ・ 回収

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・ 体制設備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか。	5				
	②	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境(i)になっているか。	5				
	③	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	5				
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画書(ii)が作成されているか。	5				
	⑤	子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、そのうえで、具体的な支援内容が設定されているか。	5				
	⑥	支援計画に沿った支援が行われているか。	5				
	⑦	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか。	5				
保護者 への 説明等	⑧	利用者負担額等について説明がなされたか。	5				
	⑨	支援計画書を示しながら、支援内容の説明がなされたか。	5				
	⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解できているか。	5				
	⑪	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	5				
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか。	5				
	⑬	個人情報の取り扱いに注意されているか。	5				
満足 度	⑭	子どもは通所を楽しみにしているか。	5				
	⑮	事業所の支援に満足しているか。	5				

ご協力ありがとうございました。

注釈	i	「本人にわかりやすく構造化された環境」は、部屋で何をするかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人に分かりやすくすることです。
	ii	「個別支援支援計画書」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、どの有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画の事です。
	iii	「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動の事です。子どもの障がいの特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。